

財団研究委員による 小学校の鑑賞教育を考える・実践編 1-2

中学年の指導（4年生）

ミュージカルを楽しもう

——《サウンド・オブ・ミュージック》から

筑波大学附属小学校教諭 中島 寿

この「ミュージカルを楽しもう」は、中学年の題材です。

ミュージカルには、歌だけでなくおどりの物語という楽しみもあって、ただ曲を聴かせるというだけでは、もったいないと思います。

どんな物語のどんなところで、どんなふうに歌われているのかを教えてあげたいものですね。つまり、その場면을映像で見せてやりたいということです。

これによって、聴き方も変わってくるでしょう。また、そのミュージカルに出てくる曲を自分たちで歌ったり演奏したりするときにも、表現のしかたが変わってくるでしょう。

小学校で鑑賞として取り上げたいミュージカルには、《サウンド・オブ・ミュージック》や《メリー・ポピンズ》《チキチキ・バンバン》《オズの魔法使い》などの名作があげられます。

ここでは、その中から、名曲のいっぱい詰まった《サウンド・オブ・ミュージック》を選んでみました。

◇《サウンド・オブ・ミュージック》

私は、この映画を中学生の時に映画館で見て、舞台となっているオーストリアのザルツブルクというところの景色の美しさや、たくさん出てくる名曲、そして物語に感動しました。さらに、『ドレミ

の歌』や『エーデルワイス』という曲がこんな物語の流れで出てくるのだということを知り、それまで以上に親しみをもって聴いたり、歌ったりすることができました。その上、ザルツブルクに行ってみたい、いや、ぜったいに行くんだとも思っていました。その結果、本当に行ってしまいましたけれど…。それほどに、このミュージカル映画は、物語、映像、音楽のバランスのよくとれた素晴らしい作品だと思います。

物語の原作は、マリア・フォン・トラップの書いた『トラップ・ファミリー合唱団』です。ドイツで『菩提樹』というタイトルで1956年に映画化されました。この二つをもとにして、ミュージカル《サウンド・オブ・ミュージック》は生まれました。

このミュージカルを教材として、第一にあげたのは、この作品には、歌唱や器楽の教材として馴染みの深い曲が、たくさん入っているからです。

たとえば、『ドレミの歌』などは、小学校入学前から歌える子どもも多いと思いますし、『エーデルワイス』も、中学年、高学年あたりで、リコーダーの教材として取り上げたり、英語の歌詞で歌ったりという活動を組むことが多いと思われるからです。

このように、いつも身近に歌ったり演

奏したりしている『ドレミの歌』や『エーデルワイス』が、実は、ミュージカル《サウンド・オブ・ミュージック》に出てくる音楽であることを映像を見て知ることから、この作品全体に興味をもち、さらに、いろいろなミュージカルに興味をもって親しんでくれればと思います（実践では、子どもたちみんなおおいに興味をもってくれました）。

◇こんなふうに、やってみました

活動は、次のような流れでやってみました。

第1次（2時間）のねらいは、「リコーダーで『エーデルワイス』をふけるようになる」です。

第2次（3時間）のねらいは、「ミュージカル《サウンド・オブ・ミュージック》に親しむ」と「鑑賞を自分たちの演奏に生かす」です。

第1次は、歌ったりリコーダーを吹いたりといった表現の活動なので、鑑賞の

活動である第2次の流れを要約します。

まず、以下のものを準備しておきましょう。

- ・《サウンド・オブ・ミュージック》の映像（必要な部分を、DVDやビデオから編集しておくとう便利です。たとえば、『ドレミの歌』の前後、『エーデルワイス』の歌の前後などを1本のビデオテープに、見せる順に入れておくなど）。

- ・サウンドトラック盤のCD

- 『ドレミの歌』（サウンドトラック盤）を聴く。…●初めは映像を見せない。

- 物語の内容を聞く。…●物語のあらすじを話す（全体的なことだけ）。

- 『ドレミの歌』の部分の映像を見る。（できれば日本語吹き替え盤。野原でボール投げをはじめたところあたりから）…●歌は、オリジナル。

- 『ドレミの歌』が、どんな場面で歌われていたか意見交換する。

- ☆以下、『エーデルワイス』なども、同様の流れで進めていきます。3時は、表現の活動。

《サウンド・オブ・ミュージック》から『ドレミの歌』『エーデルワイス』『ひとりぼっちの羊飼い』（O.ハマースシュタイン2世、R.ロジャース）

- ・掲載教科書 教育出版『音楽のおくりもの4』

- ・学習指導要領 第3学年及び第4学年の目標 A表現（2）曲想や音楽を特徴付けている要素を感じ取って、工夫して表現できるようにする。（ア、イ） B鑑賞（1）音楽を聴いてそのよさや美しさを感じ取るようにする。（ア）、（2）（イ）